

令和 2 年

加茂市教育委員会 5 月定例会会議録

令和 2 年 5 月 13 日 開会

令和 2 年 5 月 13 日 閉会

加茂市教育委員会

令和2年加茂市教育委員会5月定例会会議録

令和2年5月13日加茂市役所5階第1委員会室（加茂市役所4階402会議室から変更）において、令和2年加茂市教育委員会5月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

- (1) 会議録署名委員の指名
- (2) 会期の決定
- (3) 報告
- (4) 第18号議案 加茂市中心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
- (5) 第19号議案 加茂市社会教育委員の委嘱について
- (6) 第20号議案 加茂市文化財調査審議会委員の委嘱について
- (7) 第21号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について
- (8) 第22号議案 加茂市公民館西分館長の委嘱について
- (9) 第23号議案 加茂市公民館分館主事の委嘱について
- (10) 第24号議案 加茂市立図書館協議会委員の任命について
- (11) 第25号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について
- (12) 第26号議案 奨学資金貸付資格者の決定について（秘密会）
- (13) 次期教育委員会期日の決定について

2 出席委員（5名）

教育長 山川雅己君 1番 三浦伸一君 2番 金澤理久夫君 3番 永井榮子君
4番 乙川智子君

3 説明のため出席した者（14名）

庶務課長 青柳芳樹君
学校教育課長 北原利章君
社会教育課長民俗資料館長 有本幸雄君
スポーツ振興課長勤労青少年ホーム館長 五十嵐卓君
文化会館長 草野智文君
庶務課庶務係長 長澤敦君
学校教育課課長補佐学事係長 吉田国義君
社会教育課課長補佐社会教育係長 伊藤秀和君
社会教育課課長補佐社会教育係長 中澤資裕君
社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君
社会教育課課長補佐図書館長 細貝秀樹君
スポーツ振興課課長補佐温水プール館長兼温水プール管理係長 榎山太君

スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム 明田川恭央君
文化会館次長業務係長 田辺敦君

4 会議の概要

午後1時30分 開 会

〔開会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和2年加茂市教育委員会5月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長（山川雅己君） 3番 永井榮子君を指名する。

〔会期の決定〕

○教育長（山川雅己君） 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

- 教育長（山川雅己君） 別紙（5月定例教育委員会報告事項）のとおり報告する。
- 学校教育課長（北原利章君） 「分散登校による学校再開ならびに緊急事態としての児童館開設について」を報告する。
- 学校教育課長（北原利章君） 「スクールアシスタント配置事業実施要領について」を報告する。
- 学校教育課長（北原利章君） 「令和2年度加茂市教育委員会学校視察計画（案）について」を報告する。
- 文化会館長（草野智文君） 「文化会館の現状と課題について」を報告する。
- 庶務課長（青柳芳樹君） 「不審者・声かけ（手招き）事案」を報告する。
- 委員（三浦伸一君） （5/12からの）分散登校により学校を再開したが、各学校ではきちんと授業が成り立っていたか。生徒児童同士の間隔を空けたりして工夫していたとのことであるが、生徒児童だけではなく教職員にも戸惑いがあったと思う。授業の様子について教えて欲しい。
- 学校教育課長（北原利章君） 通常とは異なる環境の下での授業であるため、全職員体制で対応するようにしている。例えば、登校しない学年の担任教員がサポートして個別の指導を行うなど、より「個」に応じた授業ができていた。加茂中学校では1クラスを2つのクラス・教室に分け、1時間目と2時間目でそれぞれのクラスの教科を入れ替え、担当教員は続けて同じ授業を行い、生徒は順番が逆になっても2クラスが同じ教科の授業を受けることができるような学習体制としたり、広い部屋を使った授業では大型のスクリーンやホワイトボードを活用していた。このように、各学校では「密」を避ける工夫がなされていたものの、教職員からの報告によれば「戸惑いがなかった」とは言い切れない。

- 委員（三浦伸一君）（4月からの）七谷共同調理場の民間委託について、問題点はないか。
- 庶務課長（青柳芳樹君）今年度の学校給食が始まって間もない4/8の給食において、保護者から「カレールーの固形が完全に解けきっていなかった」とのクレームが寄せられた。早急に業者と話し、改善策を講じて欲しい旨指導したところである。その後のクレーム等はない。
- 委員（金澤理久夫君）学校休業・再開の動きについて、各学校で丁寧に対応しているようであり、思っていた程、学校現場では大きな混乱がなかったものと考えている。教育委員会と各学校との連携・指導がうまくいっていたと思う。その一方で、学校休業中の児童館の運営について、これは大変だったと思う。自分が現役であれば、児童館に教員を交代で派遣して積極的に児童と触れ合ったり、児童館に来る児童と来なくても良い児童との違いについて理解し、気を配っていたと思う。しかしながら、今回の長期休業中、校長会や教員団体は何ら手を打たなかったことは残念である。今後、仮に感染の第2波、第3波が来て、また休業せざるを得なくなった場合、児童館では教員が率先して児童の相手をすべきだと考える。
- 次に文化会館の件について、令和3年4月から閉館したいとのことであるが、閉館してどうするのか。
- 文化会館長（草野智文君）「休館」という表現を使っており、今後については白紙の状態である。施設の安全面を考慮して一旦休館したいが、改修していくのか、市内の全体的な施設の見直しを考えていく中で、いわゆる複合施設等に変えていくことなども考えられる。今のところ、具体的なことについては決まっていない。
- 委員（金澤理久夫君）狭口保育園など、加茂市の施設のなかで閉館している施設があり、建物に手を加えないとそのまま朽ち果てていく。文化会館も閉館して数年経てば、更に傷みが進み、使用できなくなることが予想される。17億円もかけて大規模な改修を行うことは困難であるため、文化会館の使える部分は使い、そこを改良していくなどの方法を検討してもらいたい。簡単に閉館してしまえば良いというものではないと考える。
- 次に、（新型コロナウイルス関連について、）安部総理は「特措法」に基づいて緊急事態宣言を出したと思うが、元になる法律は何なのか。
- 庶務課長（青柳芳樹君）新型インフルエンザ等対策特別措置法であり、新型コロナウイルスを対象に追加したもの。
- 委員（金澤理久夫君）特措法等に学校休業・再開等について定められているのかどうかかわからないが、今回のような緊急時はリーダーシップをとって迅速に対応すべきではあるが、時間ができたら振り返ってみて、学校休業・再開等について、どの法律に基づいて行うのかをはっきりさせたほうが良いのではないかと考える。法律との整合性を示して欲しい。また、医師会や学校医等と連携して、学校休業・再開・個々の児童生徒の出席停止等を検討して欲しい。
- 教育長（山川雅己君）「法の下」という意識を持って対応し、整合性を示していきたい。また、学校医等との連携が不足していたかもしれないため再考していきたい。

- 委員（乙川智子君） 学校休業中の家庭と学校の連携・連絡体制が各学校によって違うようである。学校によっては週1回程度、担任教員が家庭に電話をし、体調確認などを行っていた。学年・先生が変わる中で、休業による不安を感じていた児童生徒や保護者がいたと思う。今回の休業における家庭と学校の連携・連絡については各学校に任せていたのか。例えば、学校からの朝のメール配信や短時間でもオンラインで顔を会わせることができれば、児童生徒や保護者が安心できるのではないか。その様なことを考えて欲しい。
- 学校教育課長（北原利章君） 校長会を通じ、1週間に1回は学校が家庭と連絡をし、異常があれば教育委員会に報告することをお願いした。各学校には確認をしていないが、報告がなかったため、その様に対応していたものと捉えていた。今後の検討課題としたい。オンラインでの家庭との連携・連絡体制については、5/19に保護者向けアンケートを実施することとなっており、家庭環境等を把握したうえで、何ができるのかを考えていきたい。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） 生徒児童1人に1台のタブレットを整備する、いわゆる「GIGAスクール」について、国は令和2年度から令和5年度にかけて段階的に整備する予定であったが、新型コロナウイルス関連の影響で、令和3年度以降の補助金をなくす話が出ている。よって、加茂市でも早急に準備を進めているところ。
- 教育長（山川雅己君） 全国の教育委員会が端末機器を発注するため、間に合わないことも考えられるが、オンライン授業等が進み、更に加速化していく時代になっている。
- 委員（三浦伸一君） 文化会館の休館について、文化会館は県央地域でもすばらしい施設であり、加茂市民にとって非常に大事な施設である。加茂市の総合計画が未作成の状況であるなかで、文化会館を急に閉めることには疑問が残る。もっと良く考えて、市民に対して丁寧に説明して欲しい。
- 委員（永井榮子君） 文化会館の休館について、「老朽化して改修費が足りないから休館する」だけでは説明が足りないと考える。他自治体がどのように工夫してやっているかを調べたのか。皆が納得できる説明が必要である。
- 文化会館長（草野智文君） 事故を起こしてはならないという考え。今は使えるが「危険」という状況であり、この先5年10年は耐えることができない。
- 委員（三浦伸一君） 「令和3年4月1日から休館したい」というのは市長の方針か。
- 文化会館長（草野智文君） 現場の考えである。
- 委員（三浦伸一君） 休館を決定する時期はいつになるのか。
- 文化会館長（草野智文君） 色々な物がいつ壊れるかがわからない。他では過去に緞帳が落ちる事故も発生した。手をかけずに更に1年継続することはできないと考えている。
- 委員（三浦伸一君） 文化会館をどうしていくかは教育委員会の場で判断するのか。
- 庶務課長（青柳芳樹君） 教育委員会の判断と改修等の費用が伴う話にもなってくるため、加茂市の意見を擦り合わせていくことになる。
- 教育長（山川雅己君） 様々な意見をいただきながら、もうしばらく議論が必要になると考えている。定例教育委員会の場でも話し合いを継続していただきたい。

- 学校教育課長（北原利章君）（「分散登校による学校再開ならびに緊急事態としての児童館開設について」の補足報告）学校再開について、現段階では資料のⅢのスケジュールで動きたい。（5/11(月)～5/18(月)：分散登校、5/19(火)～5/22(金)：半日登校、5/25(月)～：完全登校）

また、学習機会を確保するため、1学期終業式を7/31(金)、夏季休業を8/1(土)～8/20(木)、2学期始業式を8/21(金)としたい。

- 教育長（山川雅己君） 早めに決定することが学校の安定化に繋がるものと考えている。6/3(水)定例教育委員会にははっきりさせたい。

〔秘密会の決定〕

- 教育長（山川雅己君） 「第26号議案奨学資金貸付資格者の決定について」を秘密会とするか諮る。
- 教育長（山川雅己君） 異議がないので秘密会にすることに決定する。

〔議案審議〕

- 教育長（山川雅己君） 「第18号議案 加茂市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について」を上程する。
- 学校教育課課長補佐学事係長（吉田国義君） 議案説明。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第18号議案 加茂市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第19号議案 加茂市社会教育委員の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（中澤資裕君） 議案説明。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第19号議案 加茂市社会教育委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第20号議案 加茂市文化財調査審議会委員の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 議案説明。
- 委員（三浦伸一君） 文化財調査審議会委員には専門性が高い方が必要と考える。今回は半分以上の委員が交代になっているが、従来の委員からの推薦によるものか。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 候補者を事務局で選定したうえで、従来の委員に相談して了承を得るという方法である。
- 委員（三浦伸一君） 従来は郷土史専門の委員が多かったと思う。今回は多岐に渡っているようだが。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 従来の委員と相談した結果、幅広い見地を持った方が良いのではないかということになり、様々な専門分野から選出したもの。
- 委員（永井榮子君） 新しい委員について簡単に説明して欲しい。
- 社会教育課課長補佐社会教育係長（伊藤秀和君） 山内美恵子氏（芸能）、高橋雅弘氏（郷土史）、長谷川一良氏（建造物）、渡邊文彦氏（工芸）、泉田佑子氏（美術）について説明。
- 教育長（山川雅己君） 「第20号議案 加茂市文化財調査審議会委員の委嘱について」は議案どおりに決定するべきかを諮る。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第20号議案 加茂市文化財調査審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第21号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一朗君） 議案説明。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第21号議案 加茂市公民館運営審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第22号議案 加茂市公民館西分館長の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一朗君） 議案説明。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第22号議案 加茂市公民館西分館長の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第23号議案 加茂市公民館分館主事の委嘱について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐公民館長（波塚一朗君） 議案説明。
—異議なし—
- 教育長（山川雅己君） 「第23号議案 加茂市公民館分館主事の委嘱について」は議案どおり決定する。

- 教育長（山川雅己君） 「第24号議案 加茂市立図書館協議会委員の任命について」を上程する。
- 社会教育課課長補佐図書館長（細貝秀樹君） 議案説明。
—異議なし—

○教育長（山川雅己君） 「第24号議案 加茂市立図書館協議会委員の任命について」は議案どおり決定する。

○教育長（山川雅己君） 「第25号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について」を上程する。

○スポーツ振興課スポーツ振興係長兼勤労青少年ホーム（明田川恭央君） 議案説明。
—異議なし—

○教育長（山川雅己君） 「第25号議案 加茂市勤労青少年ホーム運営審議会委員の委嘱について」は議案どおり決定する。

〔次期教育委員会期日の決定について〕

○庶務課長（青柳芳樹君） （別紙資料により）説明。

○教育長（山川雅己君） 6月定例教育委員会は、6月3日（水）午後1時半からに決定する。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和2年加茂市教育委員会5月定例会の閉会を宣言する。

午後2時45分閉会

会議録作成者

庶務課庶務係長 長澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川雅己

加茂市教育委員会委員

永井榮子